



特集 6 あなたが住む街からの情報発信への取組

(生活・行政サービスの向上－7)

気象情報・除雪情報のWeb提供 (青森県弘前市) <http://www.ring-o.jp/>

【概要】

平成19年度、市内15箇所にカメラ・気象センサー(積雪・気温・雨量)を設置し、その地点の現在の道路状況、交通量、積雪量、気温等の情報を効率的に収集し、その情報を市のポータルサイトRing-O(リンゴ)のWeb版、携帯版、専用ディスプレイへ配信しました。また、除雪状況をパソコンや携帯電話へお知らせする仕組みや市民が携帯電話を利用して除排雪要望できる仕組みを構築しました。

【平成19年度 地域ICT利活用モデル構築事業】

【コラム】

平成18年度の世論調査において、雪対策に不満を持つ市民が7割を超えており、この不満解消が市の喫緊の課題であることが判明しました。そこで、ICTを利活用して、地域課題である雪対策に取り組み、その不満度を下げ、「快適でふれあいのある雪国生活の実現」を目指すこととしました。平成19年度は、主に3点の取り組みを行いました。1つめは、市内15箇所にカメラ及び気象センサーを取り付け、道路状況や気象情報を既存の市ポータルサイトRing-O(リンゴ)のWeb版、携帯電話版、専用ディスプレイから見られるようにしました。2つめは、除雪車の運行状況をパソコン及び携帯電話で見られるようにしました。これまででは、除雪業者と事務担当だけで情報交換をしていましたが、その情報を市民にもお知らせするようにしました。3つめは、市民が携帯電話を利用して除排雪の要望を行える仕組みにしました。積雪時になると、市民からかかるくる除排雪要望の電話が混み合って繋がらないため、その代替ツールとして携帯電話を利用した要望システムを構築しました。要望の際には、現場の写真を添付することも可能で、電話で聞くよりも状況がより明確に把握できるようになりました。成果と課題について分析すると、成果については、利用者にアンケートを行った結果、半数以上の方から満足だったとの回答を得ており、市民ニーズに応えるシステム構築であったと考えております。しかしながら、まだまだ周知されていないことが大きな課題と考えており、今後はシステムの改良を行いつつ、市民への周知活動を積極的に行っていく予定です。

【事業費(うち公的な補助額)】

62百万円(62百万円:総務省、地域ICT利活用モデル構築事業)

(弘前総合情報サイトRing-O Webのホームページより)

The screenshot shows the Ring-O Web homepage with a focus on snow removal information. The main navigation bar includes links for Ring-O Board, Ring-O Navi, What's Ring-O, Ring-O Board, and mail. Below the navigation is a banner with various icons and text links for 'Machinaka information center', 'Topics', 'Report', 'Information', and 'Product'. A large search bar at the top right allows users to search by location or news.

弘前市除雪情報

除雪状況を表示したい地域を選択して下さい。

地域名(五十音順)

あ	い	う	え	お
か	き	く	ー	こ
さ	し	す	せ	そ
た	ち	つ	て	と
な	に	ぬ	ね	の
は	ひ	ふ	ー	ほ
ま	み	む	ー	も
や		ゆ		よ
ー	ー	ー	ー	ー
わ				

[弘前市除雪情報利用に関する注意事項](#)

お問い合わせ
弘前市道路維持課
☎ 0172-32-8555
✉ josetsu@city.hirosaki.lg.jp

event pickup

- 弘前城 菊と紅葉まつり
- 弘前感交劇場
- The 津軽三味線 2008

(問い合わせ先)

弘前市 情報政策課 情報化推進係

TEL:0172-35-1133

e-mail:jouhou@city.hirosaki.lg.jp